

臨床腫瘍研究所外来セミナー

埼玉大学・埼玉県立がんセンター交流セミナー

演 題：摂食ホルモン ghrelin の分泌制御機構

発表者：坂田 一郎 先生 埼玉大学・理工学研究科

日 時：平成24年10月5日（金）午後5時より

場 所：臨床腫瘍研究所 1階カンファレンスルーム

要旨

消化管ホルモン ghrelin は、胃から分泌される 28 アミノ酸残基からなるペプチドで 3 番目のセリンがオクタン酸によって修飾される特徴的な構造を有するホルモンである。グレリンは、グレリン受容体 (GHS-R) に結合することによって成長ホルモン分泌刺激、血糖調節そして消化管運動調節など様々な生理作用を発揮すること、また末梢から分泌される唯一の摂食亢進ホルモンとして注目されている。我々は、グレリン産生細胞株を樹立し、グレリン分泌制御機構に関する研究を行っている。本セミナーでは、これまでに明らかにされたグレリンの生理について説明し、グレリン分泌に関する我々の最新の知見を紹介する。